

# 徳大卒業生 就職活動体験記(1)

名前：Vu Minh Thuan (ヴ・ミン・トゥアン)

出身：ベトナム

学歴：徳島大学大学院先端技術科学教育部 システム創生工学専攻  
電気電子創生工学コース博士課程前期課程 (2015年度修了)

会社：日産自動車株式会社

仕事内容：車体設計



## (1) 私が日本企業に就職しようと思ったきっかけは？：

卒業後、日本社会にどれだけ貢献できるのを自分の目で見つめ、足りないところを補充して、成長したいと考えたからです。

私は2008年に文部科学省の奨学生として来日し、それから日本語学校を含めて、合計8年間、一生懸命に勉強してきました。徳島大学在学中は勉強だけでなく、部活、アルバイト、国際交流イベントへの参加、海外旅行、研究学会の出席など、様々な活動を積極的に行い、充実した留学生活を送ることができたと思います。

しかし、自分が身につけてきた知識と経験を、周りの人達とどれだけうまく組み合わせ、製品として社会に貢献できるのかについては、日本企業に就職しなければわからないものです。仕事で自分の弱点をはっきりと把握するために、そしてそれを改善する道を見出し、自分をもっと成長するために、日本の企業に就職したいと思いました。

## (2) 就活で苦労したこと&成功したポイント：

日本では新卒採用制度があり、限られる期間で就職を決めなければならないという特徴があります。私は内定を確実に貰えるために、まず就活サイトで10社以上の会社にエントリーしました。エントリーシートを書くための時間を確保するに苦労しました。

その後、自己分析を改めて行い、就職したい会社をもう一度絞って、集中的に就職活動を行いました。そのおかげで、面接の準備などもしっかりとできるようになり、無事に就活を終えることができました。

## (3) 今後の抱負：

毎日の出社を勉強の機会だと考え、仕事から学べることを整理整頓して、自分の知識にし、3年目は一人立ちし、5年目に一人前になり、少しでもより早く会社と社会に貢献できるような人間になりたいと考えています。



大学時代阿波踊り



四国電力インターンシップ



会社訪問